

令和元年度

公益財団法人 かがしま環境未来財団

決算に関する書類

公益財団法人 かがしま環境未来財団

目 次

令和元年度 公益財団法人かごしま環境未来財団 事業報告書

1 概要	1 P
2 事業活動の状況	1 P
3 理事会に関する事項	19P
4 役員に関する事項	20P
5 評議員会に関する事項	20P
6 評議員に関する事項	21P
7 登記事項	21P
8 職員に関する事項（常勤）	21P
事業の内容を補足する重要な事項について	22P

令和元年度 公益財団法人かごしま環境未来財団 決算報告書

1 貸借対照表	23P
2 貸借対照表内訳表	24P
3 正味財産増減計算書	25P
4 正味財産増減計算書内訳表	27P
5 財務諸表に対する注記	29P
6 附属明細書	31P
7 財産目録	32P
8 財産目録（内訳表）	33P
令和元年度 公益財団法人かごしま環境未来財団 監査報告書	34P

令和元年度 公益財団法人かごしま環境未来財団 事業報告書

1 概要

当財団は、令和元年度で、かごしま環境未来館の指定管理者として5年目を終えました。昨年度に引き続き、効果的かつ効率的な管理運営を目指すとともに、これまでの実績や経験を活かしながら、環境保全に関する多様な企画・事業を展開し、鹿児島市の環境保全活動の振興に努めました。

令和元年度は、令和2年3月20日のリニューアルオープンに向けて、かごしま環境未来館の指定管理者として展示物制作に関する各種進言をさせていただきました。

リニューアル後の新たな展示では、最先端のデジタル技術で地球の姿をダイナミックに映し出し、環境について“地球目線”で考えることができる「触れる地球」が導入されました。

また、展示解説アプリ「ポケット学芸員」の運用を開始し、展示に関する関連情報などを掲載することにより、利用者に向けて、環境に関する詳細情報を発信いたしました。「ポケット学芸員」は内容の入替えが容易であるため、更新性のある情報発信が可能となりました。

さらに、展示全体を通じてSDGsの視点を盛り込み、環境問題について今まで以上に包括的な視野で学ぶことが可能となりました。

そして、より親しめる館づくりのために、未来館講座や各種イベントの案内を市民のひろばに掲載するほか報道機関へ情報提供を行い、広報紙及びイベントポスター・チラシを学校へ配布するなど広報宣伝に努めるとともに、モニタリングを主とするアンケート等を実施し、広く利用者の要望・意見を伺いながら市民サービスの向上を図りました。

2 事業活動の状況

かごしま環境未来館の指定管理者として、受託事業以外に自主提案事業を実施し、市民活動団体や企業と協働して参加体験型のイベントや講座など各種事業を行いました。

(1) 環境学習の推進に関する事業

① 未来館講座の開催

市民一人ひとりが環境問題について楽しく学び、環境に配慮した生活や行動ができるよう、参加体験型の未来館講座を行いました。

【講座数及び受講者数の推移】

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元年度
講 座 数 (件)	160	160	161	161	160
受 講 者 数 (人)	2,740	2,901	2,835	3,081	2,909
対前年比 (人)	△63	161	△66	246	△172

② 環境未来館の展示解説、環境学習プログラム、リサイクル工作体験の実施

環境未来館利用者に対し、館内の案内・解説を行うとともに、要望に応じて環境学習プログラムやリサイクル工作体験を実施しました。

【利用者数等】

(単位:団体)

区 分	平成 30 年度			令和元年度			対 前年比
	市内	市外	合計	市内	市外	合計	
小学校	42	30	72	33	36	69	△3
中学校	9	4	13	8	2	10	△3
高 等 学 校	3	1	4	5	0	5	1
その他 学校等	43	3	46	30	1	31	△15
町内会	1	4	5	4	3	7	2
PTA 等	0	5	5	0	2	2	△3
高齢者 団 体	9	2	11	20	6	26	15
行 政 視 察	0	12	12	0	10	10	△2
その他	70	26	96	85	24	109	13
総 数	177	87	264	185	84	269	5

※「その他学校等」は幼稚園、保育園、大学、短期大学等を含めた数値。「その他」は事業所等、児童クラブ等及び海外等を含めた数値

※リニューアル工事及びリニューアルオープン準備のため、令和2年1月4日から同年3月19日まで受入れを停止

③ リユース・リサイクルショップの運営

リユース・リサイクルショップにおいて、市民から提供された未使用の日用品等を陳列し、ポイントによる交換を行いました。また、インターネットを用いた不用品交換情報の提供（エコフリマ）を行いました。

【利用者数等】

		平成 30 年度	令和元年度	対前年比
シ ョ ッ プ	持込人数（人）	345	310	89.9%
	持込点数（点）	1,698	1,488	87.6%
	交換人数（人）	1,137	848	74.6%
	交換点数（点）	1,704	1,327	77.9%
	ポイントカード 発行枚数（枚）	592	525	88.7%
廃 食 用 油	持込者数（人）	992	946	95.4%
	持込量（L）	2,924	2,667	91.2%

※リニューアル工事及びリニューアルオープン準備のため、令和2年1月4日から同年3月19日まで閉店。
ただし、日用品等の持込みのみ対応した。

○関連事業

■出張受入れイベント

遠方の方にもリユース・リサイクルショップをご利用いただけるよう、吉野公民館及び郡山公民館に出向いて受入れを実施しました。

- ・吉野公民館 開催日時：9月14日（土）10：00～15：00
- ・郡山公民館 開催日時：9月21日（土）10：00～15：00

■冬の交換市

出張受入れイベントにて受入れた品物を中心に311点を出品し、お一人様1日3品まで交換いただける交換市を実施しました。

開催日時：10月14日（月・祝）

④ 地域まるごと共育講座の開催

地域で環境保全活動に取り組む市民団体や事業者等と協働した講座を各地域で実施しました。

【講座数及び受講者数の推移】

区 分	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
講座数(件)	30	30	35	35	35
受講者数(人)	804	739	915	927	779
対前年比(人)	164	△65	176	12	△148

⑤ 出前授業の実施（講師派遣、職場体験学習含む）

地域の小学校や町内会等に出向いて、環境未来館の概要や身近な環境に優しい取組などについて説明を行いました。また、地域における環境学習・環境保全活動への講師派遣のほか、中・高校生及び学校教諭の職場体験学習の受入れ等を行いました。

【利用件数の推移】

(単位:件)

区 分	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
出前授業	80 (12)	86 (15)	98 (9)	91 (19)	108 (9)
講師派遣	6	6	4	8	7
職場体験学習	19	18	14	19	11
博物館実習	1	1	1	2	2
総 数	106	111	117	120	128

※出前授業内()の数字は、プログラムの内数

※リニューアルオープン準備及び対応のため、令和2年2月28日から同年3月31日まで出前授業・職場体験学習・博物館実習の受入れを停止

⑥ 地球を守るぞ！エコ保育所・幼稚園・認定こども園促進事業の実施

幼児期からの環境保全に対する意識の醸成や環境保全活動を実践する保育所・幼稚園・認定こども園を目指して取り組むことを宣言した保育所等を、「宣言園」として認定し、支援を行いました。

【認定園数】 (単位：園)

区 分	平成 30 年度	令和元年度
新 規	14	8
継 続	27	38
合 計	41	46

(2) 環境に関する情報の収集、提供及び発信に関する事業

① かがしま環境未来館ホームページ・ソーシャルメディアの管理

環境未来館を拠点として、環境情報の提供や環境学習の効果的な推進を図るために、ホームページの運用等を行いました。また、ソーシャルメディア（ツイッター、フェイスブック及びインスタグラム）を活用し、環境未来館の情報を発信しました。

(単位：件)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元年度
ホームページ アクセス数	86,322 (236)	87,582 (240)	93,430 (256)	89,805 (246)	89,145 (244)
フェイスブック アクセス数	31,345	40,564	51,686	33,253	47,328
インスタグラム 投稿数	—	—	—	151	180

※ () は1日平均アクセス数。インスタグラムは平成30年8月から運用

② かがしま環境未来館だよりの発行

環境未来館の事業の紹介や報告、環境に関する特集を掲載した広報紙「かがしま環境未来館だより」を作成し、県内の学校や市内の公共施設へ配布しました。

【発行部数】 44～46号10,000部、47号14,000部

【内 容】 特集記事、イベント情報・レポート、講座情報、登録団体紹介、講座・イベントカレンダー

号 数	発行 月	記事内容	
		特集	その他
第44号	5月	見たい！知りたい！見えない水	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント・情報コーナー ・イベント開催レポート ・未来館サポーター紹介 ・講座のお知らせ ・エコ保育所等宣言園紹介 ・登録団体紹介 など
第45号	8月	漁師として “獲る・育む・繋げる” 鹿児島湾	
第46号	11月	お買い物ものすごろく 2020	
第47号	3月	ようこそ！リニューアルした未来館へ	

③ 環境イベント・企画展の開催

環境未来館を広くPRするとともに、市民の環境への関心を高め、環境保全活動へのきっかけとなるよう、イベントを開催しました。

ア) 環境月間企画展【テーマ：森のちから、生きるチカラ】

開催期間：6月4日（火）～23日（日）

内 容：「森を再現し、その中で生き物を見つける体験型展示」「オリジナル図鑑を作る工作」「サバイバルに関する展示・体験」「コラージュ封筒作り」等

参加者数：約5,200人（前年比+600人）

イ) 地球温暖化防止月間企画展【テーマ：はじめようグリーンクリスマス】

開催期間：12月3日（火）～22日（日）

内 容：「認証マークスゴロク」「牛乳パックでプレゼントボックス作り」「xChange（衣類交換イベント）」「ボタニカルリース作り」等

参加者数：約3,800人（前年比△800人）

ウ) 甲突川リバーフェスティバル

開催日時：7月20日（土）、21日（日）

内 容：「親子カヌー体験」「クルクル！アクアチューブ」「ワクワク竹いかだ体験」「防災謎解きゲーム！」「甲突川生き物観察会」等

※21日（日）は天候不良のため、屋外プログラムは中止

参加者数：約2,500人（前年比△1,200人）

エ) 環境アートフェスティバル（環境未来博2020）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を令和2年度へ延期

内 容：「デロリアンがやってくる！」「ダンボールアート作品展」等

オ) 環境子どもサミット(環境未来博2020)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

内 容：基調講演 JAXA宇宙航空研究開発機構シニアフェロー 川口淳一郎氏
活動発表 (5団体)

カ) 環境フェスタかごしま2019

開催日時：10月19日 (土)、20日 (日)

内 容：「竹いかだで水遊び」「SUP体験」「エコカー展示」
「ステージイベント」「鍋帽子を使ってプリンづくり」等

参加者数：約8,000人 (前年比△400人)

キ) 地域まるごと環境フェスタ in 名水サミット

開催日時：10月5日 (土)

内 容：「登録団体によるワークショップ」
「はなかつぱのキャラクターショー」「宮下純一さんのトーク」等

参加者数：約1,500人 (前年比+550人)

ク) グリーンファーム連携事業

開催日時：8月18日 (日)【1回目】 9月8日 (日)【2回目】

内 容：「リサイクルツアー」「野菜収穫体験」「ピザ作り体験」
「奄美の里 見学」等

参加者数：63人【2日間合計】(前年比△6人)

※平成28年度から日帰りによる連携事業

ケ) 環境フォトコンテスト

応募期間：7月20日 (土)～11月30日 (土)

表彰式：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

展示会：展示会場の都合により、開催を令和2年度へ延期

入賞作品：応募作品179点中 (小中学生枠：52点、一般枠：127点)

最優秀賞	優秀賞	特別賞	入選	佳作
1 (1)	2 (3)	2 (4)	3 (7)	3 (3)

※ () 内は小中学生部門の入賞数

コ) 環境投稿動画コンテスト (自主提案事業)

応募期間：7月20日 (土)～11月30日 (土)

表彰式：入賞作品がなかったため中止

応募作品：4点

入賞作品：該当なし

サ) 城西マルシェ (自主提案事業)

【春】開催日時：5月5日(日)

内 容：「雑貨店・飲食店による出店」「フリーマーケット」等
参加者数：4,700人(前年比△500人)

【秋】開催日時：11月3日(日)

内 容：「雑貨店・飲食店による出店」「フリーマーケット」等
参加者数：3,800人(前年比△1,100人)

シ) こども遊VIVAランド (財団自主事業)

開催日時：8月31日(土)、9月1日(日)

内 容：「竹馬に乗ってみよう」「数珠玉ブレスレット」
「リサイクル楽器の音楽隊」「水遊びコーナー」
「縄ばしごで木登り」「両棒餅作り体験」等

参加者数：約3,900人(前年比+200人)

ス) 甲突川クリーン作戦 (財団自主事業)

開催日時：7月13日(土)

参加団体：78団体

参加者数：193人(前年比+56人)

④ かがしま環境未来館案内リーフレットの作成・配布

環境未来館の設備や機能を紹介したリーフレットを来館者、教育機関等へ配付しました。

(3) 環境保全活動の支援に関する事業

① 登録団体の活動支援

環境保全活動に関する活動を行う団体のうち希望する団体を、かがしま環境未来館登録団体として登録し、支援を行いました。

【登録団体の条件】

- ・鹿児島市又は市と連携中枢都市圏形成に係る連携協約を締結している地方公共団体に事務所等を有すること。
- ・定款、規約又は会則を定めていること。
- ・定期的に環境保全に関する活動を行っていること。
- ・特定の宗教若しくは政党を支持する活動を目的としないこと。

【支援内容】

- ・館内の施設（多目的ホール・研修室・食工房・多目的スペース・展示スペース）の使用料免除

※使用料免除は、一月につき4回まで

- ・会議、打合せ等での活動支援室の使用
- ・活動支援室に備付けの登録団体専用メールボックス及び保管庫の使用
- ・活動支援室のコイン式コピー機及び印刷機の使用

【令和元年度登録団体（74団体）】

令和2年3月31日現在

番号	団体・事業所名	登録年月日
1	特定非営利活動法人エコサポートTGAL	平成24年4月1日
2	かごしまおもちゃ病院	平成24年4月1日
3	特定非営利活動法人鹿児島県有機農業協会	平成24年4月1日
4	ASOBBAはらっぱの芸術学校	平成24年4月1日
5	鹿児島市松元土地改良区	平成24年4月1日
6	特定非営利活動法人かごしま市民環境会議	平成24年4月1日
7	鹿児島友の会	平成24年4月1日
8	よしだ自遊の森	平成24年4月1日
9	特定非営利活動法人かごしま福祉研究会	平成24年4月1日
10	特定非営利活動法人桜島ミュージアム	平成24年4月1日
11	特定非営利活動法人CSS九州	平成24年4月1日
12	特定非営利活動法人四季の会	平成24年4月1日
13	ニッセイギャラリー稲音館	平成24年4月1日
14	日本野鳥の会鹿児島	平成24年4月1日
15	特定非営利活動法人メダカの学校かごしま	平成24年4月1日
16	特定非営利活動法人みどりの風かんかん	平成24年6月6日
17	さつまグリーンヘルパーの会	平成24年7月7日
18	特定非営利活動法人まちづくり地域フォーラム ・かごしま探検の会	平成24年8月9日
19	カエルPROJECT	平成25年4月3日
20	鹿児島大学Sustainable Campus Project (SCP)	平成25年6月5日
21	特定非営利活動法人Panda	平成26年2月25日

22	特定非営利活動法人DANKA DANKA	平成26年 4月18日
23	夢中人村	平成26年 4月18日
24	特定非営利活動法人全循環地球農業協会	平成26年 7月25日
25	特定非営利活動法人 環境と健康を次世代へ紡ぐ会「Step Forward21」	平成26年 9月 9日
26	株式会社オートパーツ伊地知	平成24年 4月 1日
27	株式会社桂造園	平成24年 4月 1日
28	日本ガス株式会社	平成24年 4月 1日
29	有限会社丸徳産業	平成24年 4月 1日
30	株式会社山形屋	平成24年 4月 1日
31	自然食のMOAかごしま店	平成24年 4月19日
32	かごしまカヤックス	平成24年 5月18日
33	株式会社下堂園	平成24年 8月31日
34	工房てたか	平成25年 1月20日
35	りんく フェアトレード&エコロジー	平成25年 4月 1日
36	株式会社丸屋本社	平成25年 4月28日
37	グリーンコープかごしま生活協同組合	平成26年 8月 6日
38	鹿児島西☆スマイル子ども劇場	平成24年 2月29日
39	鹿児島西☆風子ども劇場	平成24年 2月29日
40	鹿児島県体験的環境学習研究会	平成24年 5月 8日
41	特定非営利活動法人かごしま食の家族	平成24年 3月 8日
42	鹿児島市衛生組織連合会	平成24年 1月 4日
43	健康な「人・まち・心」をつくる会	平成25年 7月 3日
44	鹿児島県子ども劇場協議会	平成26年 4月 1日
45	B&G錦江湾海洋・鹿児島カヌー研究会	平成27年 5月14日
46	特定非営利活動法人どんぐり自然学校	平成27年 7月 1日
47	特定非営利活動法人かごしま自然学校	平成27年10月 8日
48	もりはやし倶楽部	平成28年 1月 9日
49	鹿児島昆虫同好会	平成28年 1月29日
50	特定非営利活動法人こいやま八重の会	平成28年 3月 4日

51	特定非営利活動法人わらべ詩	平成28年 4月 1日
52	平田の里山	平成28年 4月 1日
53	色響	平成28年 4月 1日
54	手織り工房わくわく本舗	平成28年 4月 1日
55	かごしま環境たくみの会	平成28年 4月12日
56	グリーンカーテン西陵	平成28年 4月14日
57	やさい村	平成28年 5月31日
58	鹿児島地区漁業士会	平成28年 7月15日
59	城西地域まちづくりワークショップ	平成29年 1月 4日
60	特定非営利活動法人フードバンクかごしま	平成29年 2月10日
61	ファームランド櫻島	平成29年 4月 2日
62	橋口農園	平成29年 7月11日
63	森林の学校一步会	平成29年 7月20日
64	needs&seeds・21世紀の社会資源をつくる会	平成30年 2月 7日
65	農業生産法人そのやま農園株式会社	平成30年 4月 5日
66	特定非営利活動法人 ふるさと再生プロジェクトの会	平成30年 4月24日
67	ひまわり会	平成30年10月10日
68	西部そら子ども劇場	平成30年10月23日
69	公益財団法人かごしま環境未来財団	平成31年 2月28日
70	鹿児島県生活科・総合的学習教育研究協議会	平成31年 4月 3日
71	桜島ジオサルク	平成31年 4月 3日
72	Forward to 1985 energy life 九州山口ネットワーク	令和元年 9月 1日
73	ネクストアース	令和元年11月19日
74	鹿児島県ユニセフ協会	令和元年12月24日

※平成27年度より登録団体・サテライト団体を統合

※団体の名称は、登録（更新）申請時のものです。現在の名称と異なることがあります。

② 公益財団法人かごしま環境未来財団賛助会員制度

環境活動団体等が行う自発的な公益活動である環境保全活動を支援することにより、循環と共生を基調にした環境にやさしい持続可能な社会を協働して構築することを目的とするという当財団の理念・事業趣旨に賛同していただいた団体・個人から賛助会費をいただきました。

【令和元年度賛助会費収入】

個人会員：16,000円 団体会員：435,000円 合計 451,000円

③ かごしま環境みらい募金

環境パートナーシップ活動助成金交付制度等に活用させていただくために、市内の飲食店に「かごしま環境みらい募金箱」を令和元年度は17店舗のレジに設置させていただきました。

【令和元年度募金額】 26,671円

④ 環境パートナーシップ活動助成金事業（財団自主事業）

環境保全活動等を行う団体が、自然保護、環境保全、環境美化等を目的とした事業を行うに当たり1団体につき1回3万円を上限として、年2回まで助成しました。

令和元年度は、上半期8団体、下半期7団体に対して、合計425,348円を助成しました。これらの助成金の交付決定は、環境パートナーシップ活動助成金交付制度審査委員会による審査で決定しております。

【令和元年度上半期】

助成団体	事業名称
鹿児島大学 SCP	エコスイーツ 2019
かごしまおもちゃ病院	かごしまおもちゃ病院開設 10周年記念事業
鹿児島市松元土地改良区	松元ダム自然体験学習
特定非営利活動法人わらべ詩	発酵まつり
色響	Re:make MYBAG を作ろう
暖流会	「暖流」普及活動
環境にやさしいまちづくりの会	桜島赤水砕石場跡地緑化事業
特定非営利活動法人かごしま市民環境会議	生物多様性を学ぶ 自然観察会 & 学習会 & クリーンアップ

【令和元年度下半期】

助成団体	事業名称
環境にやさしいまちづくりの会	桜島赤水地区採石場跡地植樹活動
特定非営利活動法人かごしま市民環境会議	永田川自然観察会&クリーンアップ 魚・野鳥の観察会
西之谷ホテルの里作りを進める会	西之谷ホテルの里作り
もりはやし倶楽部	「森を楽しむ、森から頂く」講座！ '19
暖流会	「暖流桜」普及活動
色響	レジ袋でMYBAGを作ろう
有効資源の会	環境フェスタかごしま 2019 への出展

⑤ ボランティアの育成・活用

環境未来館サポーターの登録・育成

未来館ボランティアサポーター募集事業の養成講座を修了した方を、環境未来館サポーターとし、来館者への展示案内等をしていただきました。

【登録者数】24人（令和2年3月末現在）

※3月5日（木）には、サポーター全体会も実施（14人参加）

⑥ 未来館ボランティアサポーター募集事業（自主提案事業）

開催日時：11月17日（日）、11月30日（土）、12月15日（日）、1月12日（日）
1月19日（日）

内 容：環境についての知識を養うこと及び一般的なボランティアとしての接遇能力、コミュニケーション能力を身につける養成講座（全5回）

受講者数：6人

登録者数：5人

(4) 環境に関する市民等との協働の推進に関する事業

① 市民等とのネットワークの構築

登録団体の活動支援等

環境保全活動に関する活動を行うかごしま環境未来館登録団体に対して、未来館の施設を無料で貸し出す等（月4回まで）の支援を行い、地域における環境学習活動や環境保全活動の推進に積極的に取り組みました。

② 市民活動団体の交流会の開催

環境未来館環境活動発表交流会

環境活動に関する講演会やワークショップを通じて、環境活動の活性化や相互の交流を図るため「環境活動発表交流会」を開催しました。

開催日時：9月28日（土）

内容：活動事例発表（4団体）、リニューアルに関する概要説明、
ワークショップ等

参加団体数：55団体

③ 緑のカーテン普及促進事業

ニガウリ苗の無料配布を行いました。

【町内会】820株（1町内会：20株、41町内会）

【環境管理事業所】1,040株（1事業所：20株、52事業所）

【街頭配布】2,000株（1人：2株、1,000人配布）

※山形屋及びアミュ広場にて1,000株ずつ配布

④ エコライフファミリー事業

エコライフの定着促進を図ることを目的として、うちエコ診断を実施しました。

【実施数】

（単位：件）

	7月	8月	9月	10月	合計
実施件数	15	4	4	4	27

（5）その他当法人の目的を達成するために必要な事業

① 施設・設備の維持管理及び運営

環境未来館の敷地（駐車場を含む。）・建築物・展示物等の施設及び付属設備・備品の維持管理を適切に行いました。

② かがしま環境未来館協働運営委員会の開催

環境未来館で実施する各種事業や機能等について、利用者や運営者側等の立場から意見交換し、市民等と協働した運営に役立てるため、かがしま環境未来館協働運営委員会を開催しました。

【開催一覧】

第1回：6月4日（火）：平成30年度事業報告、令和元年度事業計画について

第2回：8月27日（火）：平成30年度事業別評価について（1回目）

第3回：11月13日（水）：平成30年度事業別評価について（2回目）

第4回：1月24日（金）：平成30年度事業別評価について（3回目）

【委員名簿（◎は委員長、○は副委員長）】

令和2年3月31日現在

分野		氏名		所属
利用者等委員	公募市民		井手 敏子	公募市民
			瀧川 憲洋	公募市民
	登録団体		角屋敷 浩太	やさい村
			米重 忠好	かごしまおもちゃ病院
	事業者		木下 慎吾	有限会社丸徳産業
		○	迫 浩一	日本ガス株式会社
	学識経験者	◎	地頭菌 隆	鹿児島大学農学部農林環境科学科教授
			成見 和總	鹿児島純心女子大学非常勤講師
	学校教育関係者		有村 和章	鹿児島市教育委員会学校教育課指導主事
運営者委員	行政		西瀬戸 一郎	鹿児島市環境政策課係長
	財団職員		塩川 哲郎	公益財団法人かごしま環境未来財団事業課長
	財団嘱託員		清水 美千代	公益財団法人かごしま環境未来財団嘱託員

(6) その他

① 利用者数等

【利用者数の推移】

(単位：人)

区 分	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
利用者数	112,804	119,553	125,297	126,208	113,020
来館者数	104,209	108,336	111,311	111,394	95,711

※利用者数：館外講座、イベント参加者数等を含んだ数値

※リニューアル工事及びリニューアルオープン準備のため、令和2年1月4日～同年3月19日まで展示見学受入れを停止

② 施設貸出し件数等

【施設貸出し件数の推移】

(単位：件)

区分	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
多目的 ホール	82	78	87	110	135
研修室	110	157	115	134	154
食工房	38	37	38	38	32
計	230	272	240	282	321

③ 環境に関するイベント等への参加

ア) アースデイかごしま2019

日 時：4月21日（日）

内 容：「マイクロプラスチックについての展示」等

参加者数：約80人

イ) KYT天テレ博2019

日 時：4月27日（土）、28（日）

内 容：登録団体（色響、特定非営利活動法人桜島ミュージアム、特定非営利活動法人PandA、手織り工房わくわく本舗）によるワークショップ

参加者数：約1,120人

ウ) 環境フェアin山形屋

日 時：6月9日（日）

内 容：「牛乳パックヨーヨーづくり」「クールチョイスパネル展示」等

参加者数：約45人

エ) イオンモール鹿児島 環境フェスタ

日 時：6月15日（土）、16（日）

内 容：「クールチョイスに関するパネル展示」「牛乳パックでヨーヨー作り」

参加者数：約400人

オ) KYT 24時間テレビ

日 時：8月25日（日）

内 容：「SDGsに関する展示とクイズ」「牛乳パックでヨーヨー作り」

登録団体（特定非営利活動法人桜島ミュージアム、色響）によるワークショップ

参加者数：約400人

カ) オーガニックフェスタ

日 時：11月23日（土）、24日（日）※24日は天候不良のため、出展辞退
内 容：「プラスチック製以外のさまざまなストローの展示」
「マイクロプラスチックについての展示」「いきもののきもちパネル」
「新聞紙でペーパーバッグ作り」
参加者数：約200人

キ) 食育フェスタ

日 時：12月1日（日）
内 容：「ストローについての展示」「新聞紙バックづくり体験」等
参加者数：約200人

ク) サンエールフェスタ

日 時：1月17日（金）～1月28日（火）
内 容：未来館講座の紹介 ※展示のみ

④ 自主企画展の開催

ア) 地域まるごと共育講座開催レポート展

開催期間：4月2日（火）～5月31日（金）
内 容：「平成30年度共育講座開催レポートの展示」等

イ) ゴールデンウィークミニ企画展

開催期間：4月27日（土）～5月6日（月）※5月5日を除く
内 容：「けん玉づくり」「鯉のぼりづくり」「カブト作り」

⑤ 自由工作体験コーナーの開催

期 間	タイトル
7月20日（土）、7月21日（日）	あにまるカスタネット
7月23日（火）～7月31日（水）	端材でマグネット
8月1日（木）～8月15日（木）	牛乳パックでうちわ
8月16日（金）～8月31日（土）	キューブパズル
9月14日（土）、9月15日（日）、 9月16日（月・祝）、9月21日（土）、 9月22日（日）、9月23日（月・祝）	オリジナルフォトフレーム
10月12日（土）、10月13日（日）、 10月14日（月・祝）、10月26日（土）、 10月27日（日）	牛乳パックでムクムクおぼけ
11月16日（土）、11月17日（日）、 11月23日（土・祝）、11月24日（日）	ペーパー芯でいきものづくり

⑥ 登録団体企画展の開催

かごしま環境未来館登録団体の活動や取り組みを紹介するため、団体の企画展を実施しました。

開催期間	団体名
6月～7月	特定非営利活動法人ふるさと再生プロジェクトの会
8月～10月	株式会社桂造園
11月～12月	ASOBBAはらっぱの芸術学校

3 理事会に関する事項

令和元年度中の理事会の開催日及び議決事項

区 分	開 催 日	議 決 事 項
第 1 回	平成31年 4月23日 (決議の省略)	1 理事及び監事の選任の件 2 評議員の選任の件 3 平成31年度第1回評議員会開催の件
第 2 回	令和元年 6月6日	4 平成30年度事業報告及び収支決算の件 5 令和元年度第2回評議員会開催の件
第 3 回	令和元年 9月27日	6 令和元年度補正予算の件 7 令和元年度第3回評議員会開催の件
第 4 回	令和元年 12月26日 (決議の省略)	8 職員給与規則一部改正の件 9 職員の給与の支給に関する規程一部改正の件
第 5 回	令和2年 3月10日	10 職員の給与の支給に関する規程一部改正の件 11 役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程一部改正の件 12 令和2年度公益財団法人かごしま環境未来財団事業計画承認の件 13 令和2年度公益財団法人かごしま環境未来財団収支予算書承認の件 14 令和2年度公益財団法人かごしま環境未来財団資金調達及び設備投資の見込み承認の件 15 令和元年度第4回評議員会開催承認の件

4 役員に関する事項

令和2年3月31日現在

役職名	氏名	任期
理事長	森 博幸	平成30年6月29日～令和2年6月（定時評議員会まで）
常務理事	田中 一郎	平成30年6月29日～令和2年6月（定時評議員会まで）
理事	大前 慶和	平成30年6月29日～令和2年6月（定時評議員会まで）
理事	藤田 志歩	令和元年6月21日～令和2年6月（定時評議員会まで）
理事	塩川 哲郎	平成30年6月29日～令和2年6月（定時評議員会まで）
理事	中尾 孝	令和元年5月8日～令和2年6月（定時評議員会まで）
理事	東川 隆太郎	平成30年6月29日～令和2年6月（定時評議員会まで）
理事	村山 雅子	平成30年6月29日～令和2年6月（定時評議員会まで）
理事	菊野 純一	令和元年5月8日～令和2年6月（定時評議員会まで）
監事	中村 哲郎	平成30年6月29日～令和4年6月（定時評議員会まで）
監事	牧野 謙二	令和元年5月8日～令和4年6月（定時評議員会まで）

5 評議員会に関する事項

令和元年度中の評議員会の開催日及び議決事項

区分	開催日	議決事項
第1回	令和元年 5月8日 (決議の省略)	1 理事及び監事の選任の件 2 評議員の選任の件
第2回	令和元年 6月21日	3 平成30年度事業報告及び収支決算の件 4 理事の選任の件 5 評議員の選任の件
第3回	令和元年 10月11日	6 令和元年度補正予算の件
第4回	令和2年 3月26日	7 役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程一部改正の件 8 令和2年度公益財団法人かごしま環境未来財団事業計画承認の件 9 令和2年度公益財団法人かごしま環境未来財団収支予算書承認の件 10 令和2年度公益財団法人かごしま環境未来財団資金調達及び設備投資の見込み承認の件

6 評議員に関する事項

令和2年3月31日現在

役職名	氏名	任期
評議員	地頭菌 隆	平成30年6月29日～令和4年6月（定時評議員会まで）
評議員	岩元 文雄	令和元年6月21日～令和4年6月（定時評議員会まで）
評議員	堀之内 克行	平成30年6月29日～令和4年6月（定時評議員会まで）
評議員	西 伸樹	令和元年6月21日～令和4年6月（定時評議員会まで）
評議員	玉利 淳	令和元年5月8日～令和4年6月（定時評議員会まで）
評議員	町田 和恵	平成30年6月29日～令和4年6月（定時評議員会まで）

7 登記事項

令和2年3月31日現在

登記年月日	申請先	事項	登記原因年月日
令和元年5月14日	鹿児島 地方法務局	理事、監事、評議員の変更	令和元年5月8日
令和元年7月3日	鹿児島 地方法務局	理事、評議員の変更	令和元年6月21日

8 職員に関する事項（常勤）

令和2年3月31日現在

区分	事務局長	財団職員	嘱託員	臨時職員	計
総務課	1	課長 (1) 主事 2	1	2	6
事業課	—	課長 1 主任 1 主事 3	13	2	20
計	1	7	14	4	26

※事務局長は総務課長を兼任。また、財団顧問として「岡 靖敏 氏」が就任しています。

○ **事業の内容を補足する重要な事項について**

上記の事業報告書について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則（平成19年4月22日法務省令第28号）第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないため、令和元年度事業報告の附属明細書については作成しておりません。

令和元年度 公益財団法人かごしま環境未来財団 決算報告書

1 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	71,099,853	65,924,707	5,175,146
未収金	416,277	499,828	△83,551
貯蔵品	69,901	100,061	△30,160
立替金	25,503	18,511	6,992
流動資産合計	71,611,534	66,543,107	5,068,427
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	4,062,228	2,960,472	1,101,756
特定資産合計	4,062,228	2,960,472	1,101,756
(3) その他固定資産			
構築物	951,657	0	951,657
車両運搬具	587,651	197,208	390,443
什器備品	485,993	0	485,993
預託金	16,230	7,340	8,890
ソフトウェア	491,618	0	491,618
建物付属設備	3,220,604	0	3,220,604
その他固定資産合計	5,753,753	204,548	5,549,205
固定資産合計	12,815,981	6,165,020	6,650,961
資産合計	84,427,515	72,708,127	11,719,388
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	19,458,536	6,951,711	12,506,825
預り金	993,789	1,827,860	△834,071
未払法人税等	21,000	21,000	0
未払消費税等	2,010,800	1,476,100	534,700
流動負債合計	22,484,125	10,276,671	12,207,454
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,062,228	2,960,472	1,101,756
固定負債合計	4,062,228	2,960,472	1,101,756
負債合計	26,546,353	13,237,143	13,309,210
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(4,062,228)	(2,960,472)	(1,101,756)
正味財産合計	57,881,162	59,470,984	△1,589,822
負債及び正味財産合計	84,427,515	72,708,127	11,719,388

2 貸借対照表内訳表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	46,709,009	24,390,844	0	71,099,853
未収金	416,277	0	0	416,277
貯蔵品	6,890	63,011	0	69,901
立替金	0	25,503	0	25,503
流動資産合計	47,132,176	24,479,358	0	71,611,534
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
基本財産合計	3,000,000	0	0	3,000,000
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	2,924,163	1,138,065	0	4,062,228
特定資産合計	2,924,163	1,138,065	0	4,062,228
(3) その他固定資産				
構築物	951,657	0	0	951,657
車両運搬具	587,651	0	0	587,651
什器備品	485,993	0	0	485,993
預託金	16,230	0	0	16,230
ソフトウェア	491,618	0	0	491,618
建物付属設備	3,220,604	0	0	3,220,604
その他固定資産合計	5,753,753	0	0	5,753,753
固定資産合計	11,677,916	1,138,065	0	12,815,981
資産合計	58,810,092	25,617,423	0	84,427,515
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	18,452,157	1,006,379	0	19,458,536
預り金	740,142	253,647	0	993,789
未払法人税等	0	21,000	0	21,000
未払消費税等	1,674,594	336,206	0	2,010,800
流動負債合計	20,866,893	1,617,232	0	22,484,125
2. 固定負債				
退職給付引当金	2,924,163	1,138,065	0	4,062,228
固定負債合計	2,924,163	1,138,065	0	4,062,228
負債合計	23,791,056	2,755,297	0	26,546,353
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄付金	3,000,000	0	0	3,000,000
指定正味財産合計	3,000,000	0	0	3,000,000
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(0)	(0)	(3,000,000)
2. 一般正味財産				
(うち特定資産への充当額)	32,019,036	22,862,126	0	54,881,162
(うち特定資産への充当額)	(2,924,163)	(1,138,065)	(0)	(4,062,228)
正味財産合計	35,019,036	22,862,126	0	57,881,162
負債及び正味財産合計	58,810,092	25,617,423	0	84,427,515

3 正味財産増減計算書
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	300	750	△450
基本財産受取利息	300	750	△450
事業収益	197,671	207,196	△9,525
事業収入	171,000	169,000	2,000
寄付金収入	26,671	38,196	△11,525
受取補助金等	171,826,633	170,551,000	1,275,633
事業受託収益	171,826,633	170,551,000	1,275,633
賛助会費収入	451,000	482,000	△31,000
雑収益	301	10,214	△9,913
受取利息	301	214	87
雑収益	0	10,000	△10,000
経常収益計	172,475,905	171,251,160	1,224,745
(2) 経常費用			
事業費	146,019,882	130,260,697	15,759,185
報酬	35,638,873	37,296,801	△1,657,928
給料	15,064,682	11,613,112	3,451,570
職員手当	11,399,783	6,966,733	4,433,050
退職給付費用	762,831	587,682	175,149
臨時職員賃金	2,872,060	1,389,640	1,482,420
福利厚生費	10,143,203	9,162,044	981,159
旅費交通費	620,940	363,336	257,604
通信運搬費	922,611	1,003,408	△80,797
減価償却費	296,565	262,941	33,624
消耗什器備品費	2,639,677	765,541	1,874,136
消耗品費	2,504,110	1,909,027	595,083
修繕費	2,996,216	2,187,660	808,556
印刷製本費	283,410	274,860	8,550
燃料費	50,662	32,999	17,663
光熱水料費	2,887,067	3,161,405	△274,338
賃借料	1,083,448	1,117,087	△33,639
保険料	473,150	421,800	51,350
諸謝金	5,588,505	6,189,105	△600,600
手数料	51,277	57,381	△6,104
広報宣伝費	995,396	1,113,269	△117,873
租税公課	6,682,549	6,567,883	114,666
負担金	1,253,300	1,253,240	60
委託費	40,171,370	35,984,026	4,187,344
雑費	212,849	199,194	13,655
助成金	425,348	380,523	44,825

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	28,045,845	28,288,718	△242,873
報酬	3,939,071	3,715,508	223,563
給料	5,415,000	5,216,100	198,900
職員手当	4,178,487	3,491,757	686,730
退職給付費用	338,925	286,500	52,425
臨時職員賃金	3,056,450	2,913,170	143,280
福利厚生費	2,595,630	2,251,705	343,925
旅費交通費	214,590	272,450	△57,860
通信運搬費	550,369	528,182	22,187
消耗什器備品費	75,900	2,021,544	△1,945,644
消耗品費	714,666	951,982	△237,316
修繕費	0	70,524	△70,524
印刷製本費	883,436	754,968	128,468
賃借料	61,580	67,070	△5,490
諸謝金	402,000	65,000	337,000
手数料	1,413,532	1,411,946	1,586
広報宣伝費	126,000	118,880	7,120
租税公課	1,395,301	1,458,617	△63,316
委託費	600,125	623,988	△23,863
雑費	2,084,783	2,068,827	15,956
經常費用計	174,065,727	158,549,415	15,516,312
評価損益等調整前当期經常増減額	△1,589,822	12,701,745	△14,291,567
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△1,589,822	12,701,745	△14,291,567
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△1,589,822	12,701,745	△14,291,567
一般正味財産期首残高	56,470,984	43,769,239	12,701,745
一般正味財産期末残高	54,881,162	56,470,984	△1,589,822
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	57,881,162	59,470,984	△1,589,822

4 正味財産増減計算書内訳表

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	300	0	0	300
基本財産受取利息	300	0	0	300
事業収益	197,671	0	0	197,671
事業収入	171,000	0	0	171,000
寄付金収入	26,671	0	0	26,671
受取補助金等	143,411,633	28,415,000	0	171,826,633
事業受託収益	143,411,633	28,415,000	0	171,826,633
賛助会費収入	451,000	0	0	451,000
雑収益	221	80	0	301
受取利息	221	80	0	301
経常収益計	144,060,825	28,415,080	0	172,475,905
(2) 経常費用				
事業費	146,019,882	0	0	146,019,882
報酬	35,638,873	0	0	35,638,873
給料	15,064,682	0	0	15,064,682
職員手当	11,399,783	0	0	11,399,783
退職給付費用	762,831	0	0	762,831
臨時職員賃金	2,872,060	0	0	2,872,060
福利厚生費	10,143,203	0	0	10,143,203
旅費交通費	620,940	0	0	620,940
通信運搬費	922,611	0	0	922,611
減価償却費	296,565	0	0	296,565
消耗什器備品費	2,639,677	0	0	2,639,677
消耗品費	2,504,110	0	0	2,504,110
修繕費	2,996,216	0	0	2,996,216
印刷製本費	283,410	0	0	283,410
燃料費	50,662	0	0	50,662
光熱水料費	2,887,067	0	0	2,887,067
賃借料	1,083,448	0	0	1,083,448
保険料	473,150	0	0	473,150
諸謝金	5,588,505	0	0	5,588,505
手数料	51,277	0	0	51,277
広報宣伝費	995,396	0	0	995,396
租税公課	6,682,549	0	0	6,682,549
負担金	1,253,300	0	0	1,253,300
委託費	40,171,370	0	0	40,171,370
雑費	212,849	0	0	212,849
助成金	425,348	0	0	425,348

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
管理費	0	28,045,845	0	28,045,845
報酬	0	3,939,071	0	3,939,071
給料	0	5,415,000	0	5,415,000
職員手当	0	4,178,487	0	4,178,487
退職給付費用	0	338,925	0	338,925
臨時職員賃金	0	3,056,450	0	3,056,450
福利厚生費	0	2,595,630	0	2,595,630
旅費交通費	0	214,590	0	214,590
通信運搬費	0	550,369	0	550,369
消耗什器備品費	0	75,900	0	75,900
消耗品費	0	714,666	0	714,666
印刷製本費	0	883,436	0	883,436
賃借料	0	61,580	0	61,580
諸謝金	0	402,000	0	402,000
手数料	0	1,413,532	0	1,413,532
広報宣伝費	0	126,000	0	126,000
租税公課	0	1,395,301	0	1,395,301
委託費	0	600,125	0	600,125
雑費	0	2,084,783	0	2,084,783
経常費用計	146,019,882	28,045,845	0	174,065,727
評価損益等調整前当期経常増減額	△1,959,057	369,235	0	△1,589,822
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△1,959,057	369,235	0	△1,589,822
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△1,959,057	369,235	0	△1,589,822
一般正味財産期首残高	33,978,093	22,492,891	0	56,470,984
一般正味財産期末残高	32,019,036	22,862,126	0	54,881,162
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	35,019,036	22,862,126	0	57,881,162

5 財務諸表に対する注記

(1) 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

(2) 重要な会計の方針

① 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定額法で行っている。

② 退職給付引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当期末における要支給額に基づき、計上している。

③ 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によって行っている。

④ 貯蔵品の評価方法

貯蔵品の評価方法は、最終仕入原価法で行っている。

(3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,960,472	1,101,756	0	4,062,228
小計	2,960,472	1,101,756	0	4,062,228
合計	5,960,472	1,101,756	0	7,062,228

(4) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産 定期預金	3,000,000	(3,000,000)	0	0
小計	3,000,000	(3,000,000)	0	0
特定資産 退職給付引当資産	4,062,228	0	0	(4,062,228)
小計	4,062,228	0	0	(4,062,228)
合計	7,062,228	(3,000,000)	0	(4,062,228)

(5) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	当年度減価償却額	減価償却累計額	当期末残高
構築物	957,000	5,343	5,343	951,657
車両運搬具	1,664,966	222,757	1,077,315	587,651
什器備品	494,230	8,237	8,237	485,993
預託金	16,230	—	—	16,230
ソフトウェア	499,950	8,332	8,332	491,618
建物付属設備	3,272,500	51,896	51,896	3,220,604
合計	6,904,876	296,565	1,151,123	5,753,753

6 附属明細書

(1) 基本財産及び特定資産の明細書

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産 定期預金	鹿児島銀行 城西支店	3,000,000	0	0	3,000,000
計		3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産 退職給付引当資産	鹿児島銀行 城西支店	2,960,472	1,101,756	0	4,062,228
計		5,960,472	1,101,756	0	7,062,228

(2) 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当資産	2,960,472	1,101,756	0	0	4,062,228

7 財 産 目 録
令和2年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	普通預金 鹿児島銀行城西支店 鹿児島銀行城西支店	運転資金 助成金事業等公益目的事業運転資金	70,551,401 548,452
未収金	受託費に係るもの等		416,277
貯蔵品		切手、収入印紙、ラピカ代等	69,901
立替金	職員に係るもの		25,503
流動資産合計			71,611,534
2.固定資産			
(基本財産) 定期預金	鹿児島銀行城西支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	3,000,000
(特定資産) 退職給付引当資産	定期預金 鹿児島銀行城西支店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている。	4,062,228
(その他固定資産) 構築物	カーポート	公益目的保有財産であり、各事業で使用している共用財産である。	951,657
車両運搬具	自家用自動車 2 台	公益目的保有財産であり、各事業で使用している共用財産である。	587,651
什器備品	デジタルサイネージ	公益目的保有財産あり、公益目的事業で使用している。	485,993
預託金		公益目的保有財産であり、車両運搬具を処分するまで保有するものである。	16,230
ソフトウェア	デジタルサイネージのソフトウェア	公益目的保有財産あり、公益目的事業で使用している。	491,618
建物付属設備	無線LAN他	公益目的保有財産あり、公益目的事業で使用している。	3,220,604
固定資産合計			12,815,981
資産合計			84,427,515
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金		公益目的事業及び管理業務に供する業者未払い分等	19,458,536
預り金	社会保険料等	公益目的事業及び管理業務に供する職員等の社会保険料等	796,584
	所得税	公益目的事業及び管理業務に供する職員等の所得税	154,214
	雇用保険	公益目的事業及び管理業務に供する職員等の雇用保険	42,991
未払い法人税等 未払い消費税等	法人県民税		21,000 2,010,800
流動負債合計			22,484,125
2.固定負債			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員に対する退職金の支給に備えたもの	4,062,228
固定負債合計			4,062,228
負債合計			26,546,353
正味財産			57,881,162

8 財 産 目 録 (内 訳 表)

令和2年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	公益目的 事業会計	法人会計	合計
I 資産の部				
1.流動資産				
現金預金	普通預金			
	鹿児島銀行城西支店	46,160,557	24,390,844	70,551,401
	鹿児島銀行城西支店	548,452	0	548,452
未収金	受託費に係るもの等	416,277	0	416,277
貯蔵品		6,890	63,011	69,901
立替金	職員に係るもの	0	25,503	25,503
流動資産合計		47,132,176	24,479,358	71,611,534
2.固定資産				
(基本財産)				
定期預金	鹿児島銀行城西支店	3,000,000	0	3,000,000
(特定資産)				
退職給付引当資産	定期預金			
	鹿児島銀行城西支店	2,924,163	1,138,065	4,062,228
(その他固定資産)				
構築物	カーポート	951,657	0	951,657
車両運搬具	自家用自動車2台	587,651	0	587,651
什器備品	デジタルサイネージ	485,993	0	485,993
預託金		16,230	0	16,230
ソフトウェア	デジタルサイネージのソフト	491,618	0	491,618
	ウェア			
建物付属設備	無線LAN他	3,220,604	0	3,220,604
固定資産合計		11,677,916	1,138,065	12,815,981
資産合計		58,810,092	25,617,423	84,427,515
II 負債の部				
1.流動負債				
未払金		18,452,157	1,006,379	19,458,536
預り金	社会保険料等	594,765	201,819	796,584
	所得税	102,386	51,828	154,214
	雇用保険	42,991	0	42,991
未払い法人税等	法人県民税	0	21,000	21,000
未払い消費税等		1,674,594	336,206	2,010,800
流動負債合計		20,866,893	1,617,232	22,484,125
2.固定負債				
退職給付引当金	職員に係るもの	2,924,163	1,138,065	4,062,228
固定負債合計		2,924,163	1,138,065	4,062,228
負債合計		23,791,056	2,755,297	26,546,353
正味財産		35,019,036	22,862,126	57,881,162

監査報告書

令和2年5月20日

公益財団法人かごしま環境未来財団
理事長 森 博 幸 殿

公益財団法人かごしま環境未来財団

監事 牧野 謙二 
監事 中村 智郎 

私達は、公益財団法人かごしま環境未来財団の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度における会計及び職務執行等に関して監査を行い、以下のとおり監査の結果を報告する。

1. 監査の方法及び概要

- (1) 帳簿並びに関係書類の閲覧など必要な監査手続を実施し、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 理事会及びその他の会議に出席し、理事から業の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要な監査手続を実施し、業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査の結果

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録並びにこれらに関する附属明細書等は、会計帳簿の記載金額と一致し、当財団の収支状況及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書は、財団の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。

以上